農研機構

食料生産地域再生のための先端技術展開事業
「土地利用型営農技術の実証研究」
平成29年度現地検討会

東日本大震災からの復興を目的とした本プロジェクトの成果について、生産組織と普及関係機関を対象に、実証圃場の視察と技術に関する意見交換を行う現地検討会を開催します。

日　時　平成２９年７月１９日（水）９：００～１６：００

場　所　(有)耕谷アグリサービス（名取市下増田耕谷265-2）
(農)林ライス（岩沼市押分字北土手81-4）
名取市文化会館　小ホール　（名取市増田字柳田520）

主　催　農研機構東北農業研究センター

内　容

１）現地見学（9:00～12:00）
集合時間：8:50
集合場所：名取市文化会館 駐車場
見学先：（有）耕谷アグリサービス、（農）林ライス
・貸切バスで移動します。
・昼食はイオンモールなどで各自お取り下さい。

２）講演会（13:00～16:00）
会場：名取市文化会館　小ホール
(1) プロジェクトの概要説明
(2) 実証成果の紹介および意見交換

◆プラウ耕乾田直播2年3作のGPS自動操舵を導入した機械化体系	農研機構東北農業研究センター　長坂善禎
◆5.8ha巨大区画圃場におけるプラウ耕乾田直播の実証試験	農研機構東北農業研究センター　冠　秀昭
◆収量コンバイン等ICTを用いた大区画圃場の収量安定化技術	農研機構東北農業研究センター　関矢博幸
◆代かき回数を減らした鉄コーティング湛水直播	農研機構東北農業研究センター　白土宏之
◆3年4作輪作体系の意義と大規模経営導入	宮城県古川農業試験場　吉田修一
◆キャベツ機械化一貫体系の導入と援用技術の開発	農研機構東北農業研究センター　山本岳彦
◆タマネギの機械化栽培のポイントと技術実証	宮城県農業・園芸総合研究所　澤里昭寿
◆先端技術の導入効果と経営管理システムによる経営改善	農研機構東北農業研究センター　宮路広武

(3) 総合討議

定　員　５０名
ただし希望者多数の場合は、先着順とさせていただきます。

参加費　無料

参加申込み・お問合せ

農研機構東北農業研究センター　生産基盤研究領域　大谷隆二
メール：rotani@affrc.go.jp　電話：019-643-3483　FAX：019-641-7794

参加申込み〆切：７月５日（水）

所定の申込み票に必要事項をご記入のうえ、メール添付もしくはFAXでお申込ください。

※農研機構（のうけんきこう）は、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構のコミュニケーションネーム（通称）です。